

2026年度入学者選抜を実施していないため、  
実施予定だった試験問題を公開します。

法政大学大学院  
入学試験問題用紙

試験科目	政治学研究科 政治学専攻 修士課程《一般》	2026年度 秋季	試験時間
英語			90分

辞書参照（可・否）

[注 意] 解答は、別紙の解答用紙に記入すること。

以下の英文を読み、設問に答えよ。

著作権の関係で、本文は掲載いたしません。

(続く)

法政大学大学院  
入学試験問題用紙

試験科目	政治学研究科 政治学専攻 修士課程《一般》	2026年度 秋季	試験時間
英語			90分

辞書参照（可・否）

[注意] 解答は、別紙の解答用紙に記入すること。

著作権の関係で、本文は掲載いたしません。

(Richard Bellamy. *Citizenship: Very Short Introduction* (Oxford University Press, 2008), pp. 12–17.  
出題の都合上改変した箇所がある.)

(続く)

法政大学大学院  
入学試験問題用紙

試験科目	政治学研究科 政治学専攻 修士課程《一般》	2026年度 秋季	試験時間
英語			90分

辞書参照（可・**否**）

[注 意] 解答は、別紙の解答用紙に記入すること。

設問:

- (1) 下線部に入りうるものを下記の A から D の内から 1 つ選べ。  
A. inherent B. intrinsic C. intensive D. inaugural
- (2) “it” で示されているものをそれぞれ明らかにして、下線部を訳せ。
- (3) 下線部を訳せ。
- (4) 下線部に入りうるものを下記の A から D の内から 1 つ選べ。  
A. housewives and children B. asylum seekers and immigrants C. friends and foes  
D. criminals and mentally ill
- (5) 下線部の理由を、課題文に即して、述べよ。
- (6) 下線部を訳せ。
- (7) 下線部の理由を、課題文に即して、述べよ。
- (8) “this very reason”の中身を明らかにして、下線部を訳せ。
- (9) 下線部(8)の議論に対して、あなたの賛否を明らかにし、その理由を 10 行以内で論ぜよ。
- (10) 下線部を訳せ。

(以上)